

2021年度

特定非営利活動法人 京都府ライフセービング協会

事業報告書



JLA 30年の軌跡

写真提供 公益社団法人日本ライフセービング協会
※フィルム写真下 左から2番目舞鶴LSC時代、3枚目京都LS時代



特定非営利活動法人京都府ライフセービング協会

目次

I.はじめに

- ▶ 京都府ライフセービング協会のあゆみ 1
- ▶ 事業の概要と成果 2

II.具体的な事業

- 1-1 ライフセービングに関する事業 3-7
(海水浴場の安全監視・事故防止活動・関係機関連携)
 - ▶ 海水浴場の安全監視 宮津市 文珠海水浴場
 - ▶ 海水浴場の安全監視 宮津市 府中海水浴場
 - ▶ 海水浴場の安全監視 宮津市 丹後由良海水浴場
 - ▶ 大阪府高槻市教育委員会訪問
 - ▶ (株)カスタネット リゾートオフィス内覧会
 - ▶ 京丹後・伊根海水浴場視察
 - ▶ 磯ノ浦海水浴場視察
 - 1-2 ライフセービングに関する指導及び普及事業 (JLAアカデミー) 8-11
 - ▶ IRB ドライバー&クルー講習会
 - ▶ リーダー講習会
 - ▶ 指導員養成講習会 (Jr. エデュケーション)
 - ▶ 指導員派遣
 - 1-3 青少年に対するライフセービング事業 12-14
 - ▶ 宮津市立吉津小学校 出張授業 (e-Lifesaving)
 - ▶ 宮津市立宮津小学校 出張授業 (e-Lifesaving)
 - ▶ 宮津市立府中小学校 出張授業 (e-Lifesaving)
 - ▶ 宮津市立栗田小学校 出張授業 (e-Lifesaving)
 - ▶ Jr. ライフセービングプログラム(地域総合型スポーツクラブRAINBOW)
 - 2 講演会 15
 - ▶ 環境活動家 地球を守ろう 代表 谷口たかひさ お話会
 - 3 広報 16
 - ▶ ラジオ FMまいつる、FMいかる
 - 4 SUBARUライフセーバーカー 17
- ## III 総会
- 通常総会 18
 - 広報 Facebook・Instagram・Twitter・YouTube フォロワー 19
 - 文部科学省・スポーツ庁推薦ICT教材
 - 「e-Lifesaving 守ろう!いのち 学び合おう!水辺の安全」

京都府ライフセービング協会のあゆみ

- 2000年 7月 任意団体「舞鶴ライフセービングクラブ」設立 舞鶴市の神崎海水浴場で活動開始
- 2008年 7月 宮津市の天橋立海水浴場に拠点を移す。
- 2009年 4月 任意団体「京都ライフセービング」に名称変更
- 7月 新たに府中海水浴場で監視業務を開始
- 2010年 4月 「特定非営利活動法人京都ライフセービング」設立
- 2014年 7月 新たに丹後由良海水浴場で監視業務を開始
- 2018年 9月 任意団体「天橋立ライフセービングクラブ」に名称変更
- 2018年 12月 「特定非営利活動法人京都府ライフセービング協会」に名称変更
- 2019年 4月 公益財団法人日本ライフセービング協会加盟の京都府ライフセービング協会として本格始動
天橋立LSC, 淡路島LSC, 大阪LSC, 神戸LSC, せんなん里海公園淡輪LSCの都道府県協会を担う。
- 2020年 4月 兵庫県協会設立により天橋立LSC, 大阪LSC, せんなん里海公園淡輪LSCの都道府県協会を担う。

▶ 2021 年度主な年間活動記録

			イ ベ ン ト 名	場 所
4 月	10 日	(土)	JLA都道府県協会代表者会議	リモート開催
	18 日	(日)	NPO法人京都府ライフセービング協会通常総会	リモート&対面開催
	18 日	(土)	天橋立ライフセービングクラブ通常総会	リモート&対面開催
5 月	23 日	(日)	FMまいづる ななこウィークエンドプラス 谷口たかひさ氏お話し会	ショッピングプラザらぼーるサテライトスタジオ
	23 日	(日)	環境活動家 谷口たかひさ氏お話し会	舞鶴赤れんがパーク
6 月	19 日	(土)	ALSC IRB ドライバー&クルー講習会 20日	丹後由良海水浴場
7 月	9 日	(金)	高槻市教育委員会 訪問	大阪府 高槻市役所
	12 日	(月)	ALSC 吉津小学校 出前授業	宮津市立 吉津小学校
	12 日	(月)	ALSC 宮津小学校 出前授業	宮津市立 宮津小学校
	13 日	(火)	ALSC 府中小学校 出前授業	宮津市立 府中小学校
	15 日	(木)	ALSC 宮津小学校 出前授業	宮津市立 宮津小学校
	16 日	(金)	ALSC 栗田小学校 出前授業	宮津市立 栗田小学校
8 月	7 日	(土)	京丹後市・伊根町各海水浴場視察	京丹後市・伊根町各海水浴場
	10 日	(火)	ALSC Jr. プログラム 地域総合型スポーツクラブRAINBOW	天橋立海水浴場
	13 日	(金)	磯ノ浦海水浴場視察	和歌山県 磯ノ浦海水浴場
9 月	26 日	(日)	ALSC パトロール報告会	リモート開催
11 月	13 日	(土)	ALSC リーダー講習会	向日市民体育館 会議室
3 月	9 日	(水)	FMいかる 番組名『もっと身近に京do参画』	FMいかる
	5 日	(土)	JLA指導員養成講習会 (Jr. ライフセービング) 12日	リモート開催
	13 日	(土)	JLA指導員養成講習会 (Jr. ライフセービング)	京田辺市 中央公民館

事業の概要と成果

「ライフセービングの普及、発展を京都から」と考え、活動・運営を行ってきました。新型コロナウイルス感染症拡大防止が日常となっている中、公益財団法人日本ライフセービング協会（以下JLA）だけでなく、他クラブとも連携をとり、今できることやすべきこと、そしてこれからの見据えた取り組みなどを行ってきました。

本協会が創立して、初めて海水浴場の安全監視で浜に立たないという決断をした2020年。「セルフレスキュー」の精神からも、まずはクラブメンバーとそこにつながるたくさんの人々を守ることを考えた苦渋の決断でした。それを経て、2021年度は、感染対策を徹底した上で、監視活動を行いました。1年間ご要望にお応えできなかったにも関わらず、再び活動の機会をくださった関係諸機関の皆様には厚く御礼を申し上げます。今後とも私共の活動に、ご支援ご協力の程よろしくお願いいたします。

▶ 1-1 ライフセービングに関する事業（海水浴場の安全監視）

上記の通り、1年間のブランクはありましたが、天橋立観光協会をはじめ、地元の方々のご協力により、無事故で終えることができました。

次年度も、感染防止対策を十分にとった上で、これまでのように安全監視に入りたいと考えております。今後もより安心して海水浴を楽しめる場となるよう、個人・団体のスキルアップと共に、組織力の向上を通して、更なるライフセービングスピリッツの普及もめざしたいと考えております。

▶ 1-2 ライフセービングに関する事業（臨海合宿の安全監視）

変わらず中止が相次いだ臨海合宿でした。再び開催された際には、安全監視だけでなく、猛暑のための対策・対応も考えた関わりを考えております。運営においてはライフセーバーの意見を参考にさせていただくことも多いため、よりの確で説得力のある発言・行動をすることが大切であると感じています。どの臨海合宿も事故なく終え、子どもたちの元気な姿や笑顔に出会えることをめざしたいと思っております。

▶ 1-3 ライフセービングに関する事業（スポーツイベントの安全監視）

様々な感染防止対策をとって開催された大会に携わらせていただき、今後の監視活動の大きな参考になりました。今回も他クラブと連携し、各々の立場のスタッフ連携が重要であることを学びました。年々ライフセーバーの意見を重要視していただき、それが反映された内容になっています。今年度は、東京オリンピック・パラリンピックも開催され、全国のライフセーバーがその安全監視に集結しました。

▶ 2 ライフセービングに関する指導及び普及事業（JLAアカデミー）

上記の通り、東京オリンピック・パラリンピックに、全国のライフセーバーが集結し、メディアも通じてその姿にも注目が集まりました。ライフセーバーを生み出すための指導員を充実させることが「水辺の事故ゼロ」をめざす上で重要になると考えております。当協会でも、新たに指導員として歩み出したメンバーが、年々増えています。その個人と協会のレベルアップのためにも、引き続き指導員講習の機会を多く設け、ライフセービングの普及を加速させたいと思っております。

▶ 3 青少年に対するライフセービング事業

今年度は、例年行っている日本財団の助成を受けての「ジュニアライフセービング教室」は開催できませんでしたが、新たな団体との共同企画で、プログラムを開催することができました。学校教育で水泳が中止になっている今、子どもたちに海の楽しさや伴う危険、そして人とかわる楽しさを、改めて伝えることができたと感じています。しかし、大多数の子どもたちには、水辺に近づくことが非常に少ない現実があります。そこで、JLAのe-lifesavingサイトを活用し、水辺の安全教育に関する出前授業を行いました。水辺には行かなくとも、自分の命は自分で守ること、避けるのではなく安全に水と付き合うにはどうすればいいのか、を体験できたと実感しています。

▶ 4 ライフセービングの競技事業

昨年度に引き続き、直前まで競技会を開催できるよう企画を進めてきましたが、実現しなかった今年度でした。しかし、選手・審判員・安全課と多岐に渡って関わるための準備期間とも捉えることができます。ライフセービングスポーツは、全てがレスキューに繋がり、そのスキルアップは、確実に普段の監視活動に活かされます。次年度以降、当協会はこれまでも増して大会運営に大きく携わることとなります。これをライフセービングの普及・レスキュー技術の向上、そして「水辺の事故ゼロ」に繋げていきたいと思っております。

1-1 ライフセービングに関する事業（海水浴場の安全監視）

▶ 天橋立海水浴場（文珠）

① パトロール概要

監視期間	2021年7月22日～8月15日の土日祝
監視時間	9時～17時（8時間）
監視日数	13日間

② レスキュー概要

エマージェンシーケア 死亡／蘇生	救急車要請	予防対応	応急手当	迷子対応
0人 / 0人	0件	2件	10件	1件

③ パトロール総括

COVID-19の社会情勢を受け、感染予防対策を実施しながらのパトロール業務となりました。初めてのことで、ライフセーバー間ももちろんのこと、傷病者と傷病者に接触したライフセーバーの応が困難ではありましたが、アクシデントもなくシーズンを終えることができました。

例年、沖に設置されるフロートは三密防止のため今シーズン設置はありませんでした。

また、COVID-19の影響で、近隣の海水浴場が閉鎖したことにより、例年を上回る入浜客数となりました。それに伴い、今年度もMaris様の協力の元設置した『ライフジャケットレンタルステーション』が躍りました。アナウンスで安全の呼びかけをすると共にライフジャケットレンタルの案内をすること沢山の方にご利用頂きました。ライフジャケットの正しい着用方法や、ビーチでの安全な楽しみ方をえることで、水辺の事故防止の一助となりました。

例年よりも増加した入浜数の中、F A対応や迷子対応の数が前シーズンよりも減少。日頃の監視業に対する修練の成果を感じました。迷子対応は1件で、無事に発見できましたが、トランシーバーの4地帯の把握や使用範囲を考慮したうえで、併せて携帯電話の使用を行うといった問題点が挙がりまし迷子対応だけでなく、コロナ禍ゆえの日常の監視業務においても改善点が見つかり、今後ともマネメント運営が求められます。



1-1 ライフセービングに関する事業（海水浴場の安全監視）

▶ 府中海水浴場

① パトロール概要

監視期間	2021年7月22日～8月15日の土日祝
監視時間	9時～17時（8時間）
監視日数	13日間

② レスキュー概要

エマージェンシーケア 死亡／蘇生	救急車要請	予防対応	応急手当	迷子対応
0人 / 0人	0件	0件	7件	2件

③ パトロール総括

比較的遊泳客は少なく、地元小学校の遠泳大会や、地元の子ども、家族が自転車で訪れる様子が見れる、地元に着したビーチ。

毎年のように変化する地形により、目視が難しいエリアが多くなっています。今シーズンは砂浜が食されており、砂浜から波打ち際までに大きな段差が発生していました。また、沖側数メートルは石多く、すぐに水深が深くなっているため注意が必要！

例年、沖に設置されるフロートは三密防止のため今シーズンの設置はありませんでした。

府中海水浴場でも近隣の海水浴場閉鎖の影響を受け、例年を上回る入浜数となりました。初めて来る海水浴客も多く、迷子対応件数が増加したり、火気厳禁である松林でコンロを使用している場面数件見受けられました。また外国人客も増えており、更なる対応力の必要性を感じました。

今シーズンの終盤には、台風等の影響で遊泳禁止にする場面が数回ありました。遊歩道が浸水した際には、遊泳禁止状態でも砂浜に滞在する利用客に対して注意喚起のため、監視業務に従事することの必要性を感じました。海水浴客から『やっぱりライフセーバーさんがいてくれると安心して家族を連れ遊びにこれるわ！！』といった声を頂き、海水浴客に安心を与えられていることを実感しました。今府中海水浴場も更に沢山の方に足を運んでもらえるよう、活動していきます。



1-1 ライフセービングに関する事業（海水浴場の安全監視）

▶ 丹後由良海水浴場

① パトロール概要

監視期間	2021年7月22日～8月15日の土日祝
監視時間	9時～17時（8時間）
監視日数	13日間

② レスキュー概要

エマージェンシーケア 死亡／蘇生	救急車要請	予防対応	応急手当	迷子対応
0人 / 0人	0件	0件	5件	1件

③ パトロール総括

前シーズンと比べ、砂浜の侵食の影響を受け、ビーチ東側3kmが立ち入り禁止となりました。また丹後由良海水浴場もCOVID-19の影響で近隣の海水浴場が閉鎖したため、例年を上回る入浜客数となりました。本部より波打ち際が全く目視できないこともあり、遊泳客の入りに対応してビーチパトロールレスキューボードによる沖からのパトロールを行い、声掛けやガード体制を工夫しました。

強風時に浮き具が流される場面が多数ありましたが、アナウンスや直接的な声掛けの成果あって海浴客の危険な行動の回避に繋がったと感じています。

ビーチ東側3kmの砂浜収縮及び入浜数増加に伴って、現在の本部位置から西側の監視負担が大きくなっていることが1つ問題として挙げられますが、人員が確保できる際には配置を工夫したり、ビーチパトロールやレスキューボードを用いた沖パトロールを活用し、今後とも地形と入浜分布を考慮した動を実施していきます。



ライフセービングに関する事業（事故防止活動・関係機関連携）

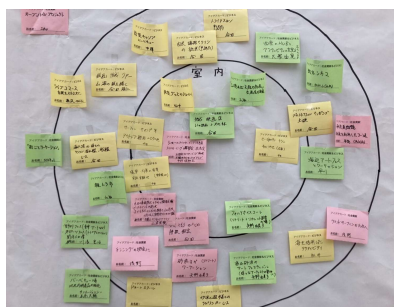
▶ 高槻市教育委員会訪問

開催日時	2021年7月9日（金）
開催場所	大阪府 高槻市役所
ライフセーバー	竹内啓
<p>高槻市議会事務局で、高槻市議会議員・教育委員会学校安全課長・課長代理、そして竹内で懇談会をさせていただきました。</p> <p>高槻市の児童・生徒を水辺の事故から守り、水辺から人を分断するのではなく、積極的に関わりながらも危険を知り回避ができること。</p> <p>自分の身は自分で守れるようにするために、アクションを起こしていくこと。</p> <p>教職員・PTAの保護者に対しても働きかけをしていくことについてお話ができました。</p>	
 	

▶ カスタネットリゾートオフィス内覧会

開催日時	2021年7月16日（金）
開催場所	丹後由良海水浴場 カスタネットリゾートオフィス
主催・依頼	（株）カスタネット
ライフセーバー	山本良徳・中村佐知子

丹後由良海水浴場の宿泊施設に隣接している、新設されたワーケーションスペース。今後、この海水浴場にて様々な活動を展開する際、是非利用させていただきたいと考え、内覧会に参加し、カスタネット(株)代表の植木社長と、多岐に渡る意見交流を行うことができました。







ライフセービングに関する事業（事故防止活動・関係機関連携

▶ 京丹後市・伊根町各海水浴場視察

開催日時	2021年8月7日（土）
ライフセーバー	山本良徳
<p>京丹後市の海水浴場へ、視察と啓発活動を兼ねてSUBARUライフセーバーカーで伺いました。蒲井浜海水浴場・小天橋海水浴場・葛野浜海水浴場・箱石海水浴場・浜詰夕日ヶ浦海水浴場、八丁浜海水浴場・小浜海水浴場・琴引浜掛津海水浴場・砂方海水浴場・立岩海水浴場・竹野海水浴場、高嶋海水浴場・久僧海水浴場・中浜海水浴場・浅茂川温泉・静の里温泉&プール、yurisポーツクラブプール・翔笑璃(とびわたり)さん（計17箇所）。</p> <p>閉鎖中の海水浴場もありましたが、現地を見て感じる事、現場の声を聞くことが大切だと感じました。京丹後にはライフセーバーがおらず、シルバー人材センターや地元の方が連絡員としているのみ。目の前で溺れている人がいても助けに行けないというもどかしさからも、「ライフセーバーが欲しい」という声があり、京都府ライフセービング協会としての役割は大きいと感じました。</p> <p>京丹後で地元のライフセーバーを育成すること、地元の海で資格講習会を開催すること、行政や関係諸機関とのネットワークをつくり、情報共有、事故防止の啓発を強化する等、すべきことが明確になった視察となりました。</p> <p>網野町のビーチには鳴門市議にも同行していただきました。また、海上保安庁の方は、紙芝居やアナウンスをしながら巡回しておられました。</p> <p>いずれの浜でも快く受け入れていただけたのは、SUBARUライフセーバーカーのおかげでもあったと感じております。</p>	
   	

▶ 磯ノ浦海水浴場視察

開催日時	2021年8月13日（金）
開催場所	和歌山県 磯ノ浦海水浴場
ライフセーバー	山本良徳・中村佐知子
<p>大阪LSCが活動する、磯ノ浦海水浴場へもSUBARUライフセーバーカーで訪問しました。荒天により、片男波海水浴場と磯ノ浦海水浴場は閉鎖されていましたが、そんな厳しいコンディションの中でも遊泳客やマリンスポーツをされている方がおり、その方々への放送や声かけなど、事故防止のための活動をされていました。</p> <p>シーズン中に別の浜へ出向くことや、他クラブの方へ会って話をする事は少ないですが、今シーズンはSUBARUライフセーバーカーのおかげで実現することができ、互いに良い刺激となりました。</p>	
   	

2 ライフセービングに関する指導及び普及事業



▶ IRB ドライバー&クルー講習会

開催日時	2021年6月19日（土）		
開催場所	丹後由良海水浴場（宮津市）		
主管	天橋立ライフセービングクラブ		
受講者/スタッフ	受講者 7 名	スタッフ 5 名	
インストラクター	井藤秀晃、田中えりか		

念願であったIRBクルー&ドライバー講習会を、丹後由良海水浴場で開催することができました。救助の幅が大きく広がるIRB(インフレーターレスキューボート)。操船するドライバー、乗り手としてのクルーの講習であり、その人材育成として、京都での大きな一歩となりました。レスキューボードといった人力でなく、船外機という動力での救助で、収容力もあります。RWC(レスキューウォータークラフト)よりも少人数で移動できることも大きな利点です。現在は、公的救助機関においても、IRBの活用が求められています。



▶ リーダー講習会

開催日時	2021年11月13日（土）		
開催場所	向日市民体育館 会議室		
主管	天橋立ライフセービングクラブ		
受講者/スタッフ	受講者 3 名	スタッフ 0 名	
インストラクター	山本良徳、土谷こころ、石原早織		

当クラブで2年ぶりとなるリーダー講習会は、対面講習で開催しました。未来ある子どもたちへ、どのようにライフセービングスピリッツを伝えていくのか!? バッジテストの内容や、e-lifesavingの活用等、新しい内容も盛り込んだ講習会を行いました。実技では、実際にインストラクター家族の子どもたちを対象にプログラムを展開、経験したことで、机上での立案だけでなく、子どもたちのリアルな反応から学ぶことができた講習会となりました。



2 ライフセービングに関する指導及び普及事業



▶ 指導員養成講習会 (Jr. ライフセービング)

開催日時	2022年3月5、12日（オンライン）、13日		
開催場所	京田辺市中部住民センター		
主管	日本ライフセービング協会		
受講者/スタッフ	受講者 9 名	スタッフ 0 名	
インストラクター	土谷こころ、石原早織、藤井正弘、中本恵子		

オンラインは7名と2名で2日間、対面は京都は6名の受講者で開催しました。
天橋立LSCからは3名が受講し、スピーチやグループディスカッションで、ジュニアプログラムや、
どもを取りまく環境について、学びを深めていきました。
対面講習では、指導実習を通して伝えることや、子ども理解を深めていきました。



2 ライフセービングに関する指導及び普及事業



▶ 指導員派遣

講習会名	プール・ライフガードینگ指導員養成講習会
開催日時	2021年11月20日、21日
開催場所	ブリヂストンスイミングスクール新宮&そぴあしんぐう
依頼元	NPO法人新宮ライフセービングクラブ
派遣インストラクター	山本 良徳

講習会名	アドバンス・サーフライフセービング講習会
開催日時	2021年11月27日
開催場所	三原市すなみ海浜公園
依頼元	福山ライフセービングクラブ
派遣インストラクター	竹内啓

講習会名	プールライフガードینگ講習会
開催日時	2021年12月18、19日
開催場所	アクアブルー多摩
依頼元	JLAプールライフガードینگ委員会
派遣インストラクター	山本良徳

講習会名	リーダー講習会（オンライン）
開催日時	2021年12月19日
開催場所	オンライン
依頼元	JLAジュニアエデュケーション委員会
派遣インストラクター	土谷こころ

講習会名	ウォーターセーフティ指導員養成講習会
開催日時	2022年1月16日
開催場所	スウィン北本スイミングスクール
依頼元	JLAウォーターセーフティ委員会
派遣インストラクター	竹内啓

2 ライフセービングに関する指導及び普及事業



▶ 指導員派遣

講習会名	ウォーターセーフティ指導員養成講習会
開催日時	2022年2月5日、6日
開催場所	ならはスカイアリーナ
依頼元	いわきライフセービングクラブ
派遣インストラクター	竹内啓

講習会名	アドバンス・プールライフガーディング講習会
開催日時	2022年2月26日、27日
開催場所	ブリヂストンスイミングスクール新宮&そびあしんぐう
依頼元	NPO法人新宮ライフセービングクラブ
派遣インストラクター	山本良徳

講習会名	プールライフガーディング講習会 (e-learning対応)
開催日時	2022年3月26日
開催場所	ニッサイマリン工業 (株)
依頼元	NPO法人新宮ライフセービングクラブ
派遣インストラクター	山本良徳

講習会名	BLS講習会
開催日時	2022年3月26日
開催場所	炬口海水浴場
依頼元	一般社団法人淡路島ライフセービングクラブ
派遣インストラクター	竹内啓

今年度も多くの指導員が様々な講習会、また全国各地に出向き指導に携わりました。京都のみに留まらず、全国に出向き研鑽することでまた刺激を受け還元することで水辺の事故ゼロそして、ライフセーバーの育成に繋げていければと思っております。

3 青少年に対するライフセービング事業

▶ ジュニア・ライフセービングプログラム

開催日時	2021年8月10日（火）
開催場所	天橋立海水浴場（宮津市）
主催・依頼	天橋立ライフセービングクラブ・地域総合型スポーツクラブRAINBOW
ライフセーバー	山本良徳、竹内啓、奥田悠真、中村佐知子

ジュニアライフセービングプログラムを宮津市を拠点に活動されている地域総合型スポーツクラブRAINBOWさんの子どもたちを対象に行いました。

夏休み前に宮津小学校で、e-lifesavingを活用した授業を行い、今回はそれを踏まえての海での実践編でした。海水浴の注意点や砂浜の感覚、または海に入ることなどで感じることなど体育館の座学では説明できないことをたくさん体験し、知ってもらえたと思います。

海に足をつけた瞬間、ニッパーボードに乗った子どもたちの笑顔は本当に最高でした。



3 青少年に対するライフセービング事業

▶ 府中小学校 出張授業

開催日時	2021年7月13日（火）
開催場所	宮津市立 府中小学校
主催・依頼	天橋立ライフセービングクラブ
ライフセーバー	中村佐知子

夏休み前で授業の時間が取れないということで、朝礼の時間を利用して行いました。

短い時間だったため、e-lifesavingの『海でのできごと』を流し、「浮くもの」と「ライフジャケットの着用」のみ簡単に説明して終了となりました。

府中小学校は児童の中に祖父が漁師の方がいたり、家を出たら目の前が海だったり（船屋が自宅）する生活から、知識は豊富だと感じました。

府中小学校にはプールはありませんが学校の前が海ということもあり、毎年海で水泳の授業が行われていました。

また府中小学校で100年以上続けられてきた海での遠泳が2年前に廃止になったことを知りました。

理由は引率する先生、保護者の泳力不足だそうです。

いつか復活した際は連絡をくれるお話ができたことは違う意味での収穫でした。



▶ 宮津市立栗田小学校

開催日時	2021年7月16日（金）
開催場所	宮津市立 栗田小学校
主催・依頼	天橋立ライフセービングクラブ
ライフセーバー	山本良徳、中村佐知子

初めの授業はトラブル無く行えましたが、2回目の授業ではネット環境が安定せず、動画が途中で動かなくなることがありました。

e-lifesavingを中心にした授業展開を想定していたため、トラブルへの対応に困りました。今後、特に学校現場ではネット環境のトラブルも想定した授業プランを立てる必要があることを改めて感じました。



3 青少年に対するライフセービング事業

▶ 吉津小学校 出張授業

開催日時	2021年7月12日（月）
開催場所	宮津市立 吉津小学校
主催・依頼	天橋立ライフセービングクラブ
ライフセーバー	竹内啓・中村佐知子

多目的ルームで2学年ごとに授業を行いました。
1時間目の低学年は積極的に発言したり、笑い声が上がったり、楽しい雰囲気で行えました。
中学年・高学年になると低学年とは異なった雰囲気となり、指導の難しさを感じる場面もありましたが、ライフジャケットを着



▶ 宮津小学校 出張授業

開催日時	2021年7月12日（月）
開催場所	宮津市立 宮津小学校
主催・依頼	天橋立ライフセービングクラブ
ライフセーバー	山本良徳、竹内啓、中村佐知子

宮津小学校は宮津市内でもっとも大きい小学校です。
コロナ禍ということで、体育館の人数制限もあり、学年ごとというハードなスケジュールとなりました。
同じ小学生でも1年生と6年生では、理解度に大きな差があり、伝え方、言葉の解釈、文章を読み上げるなど配慮が必要だと感じました。（浴槽→お風呂のこと。など）
宮津小学校は急遽その授業が参観日となり、保護者の方にも一緒に聞いて頂きました。急だったにも関わらず、1年生の参観は10名を超えて保護者の方も関心があることが伺えました。
授業後に質問に来てくれたり、レスキューボードやレスキューチューブに触りたいと言ってくれたり、興味津々の児童の姿が印象的でした。



講演会

▶ 環境活動家 地球を守ろう代表谷口たかひさ お話会

開催日時	2021年5月23日（日）
開催場所	舞鶴赤れんがパーク
主催・依頼	京都府ライフセービング協会
ライフセーバー	山本良徳、竹内啓、今堀加奈子、中村佐知子

緊急事態宣言下ではありましたが、感染防止対策を取りながら無事開催することができました。総勢102名の方にご来場頂き、谷口さんのお話を聞いて48,760円のカンパ金を頂くことができました。

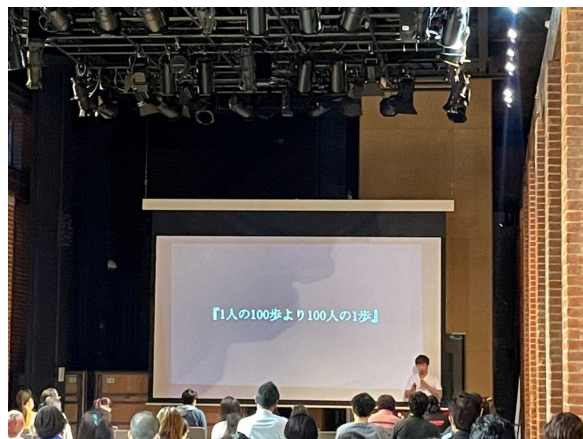
全て、谷口さんにお渡ししました。

緊急事態宣言の延長が決まり、開催が危ぶまれたり、かなりの集客の制限がかかってしまったことは残念ではありましたが、ご来場頂いた方一人一人にご縁を感じております。

同日までの準備も少ない人数ながら頑張ったことはスタッフとしてもいろんなことを考える良い機会になりました。

当日の司会は、中学生と小学生の子どもたちがやり、それも良い経験になったと思います。

ご来場のみなさんからのアンケートを読んでいると、本当にやってよかったと感じました。



広報（ラジオ）

▶ FMまいづる ななこウィークエンドプラス

開催日時	2021年5月16日（日）
開催場所	ショッピングプラザらぼーるサテライトスタジオ
出演	山本良徳

よく耳にするようになったSDGs（持続可能な開発目標）という言葉。今回は環境をテーマに環境活動家谷口たかひさ氏をお招きするにあたりラジオで広報をさせていただきました。サテライトスタジオということもあり、買い物をされる方にも声を届けられたと思います。

ライフセービングは救助や教育だけでなく、環境保護といった面でも地域に貢献していきたいと考えています。一番の環境問題の解決はひとりひとりの意識の改革です。

「1人の100歩より100人の1歩」



参加無料
カンパにご協力ください

5月23日(日) 18:00~20:00 (予定)
会場: 舞鶴赤れんがパーク 5号棟イベントホール
〒625-0080 京都府舞鶴市北吸1039番地の2

お子様連れ大歓迎！環境について子どもに伝えてみませんか？

今、地球で起こっていること

- ☑海に流れたレジ袋がカメが食べた？
- ☑オーストラリア森林火災でコアラが死んだ？
- ☑気温上昇が子どもの不調に繋がってる？
- ☑気温が1.5度あがると、なぜ問題？
- 子どもにSDGs(持続可能な開発目標)って何？と聞かれたら？

プロフィール

1988年、大阪府門真市生まれ、関西大学を経て、マンチェスター大学へ留学。在学中にインターナショナルビジネスで起業。現在在任グローバルIT企業の役員を務めながら、社会課題解決を志し、ドイツへ移住/起業。
「みんなが知れば必ず変わる」をモットーに、『地球を守ろう』代表として気候保護のための活動を行う。

【お申し込み】 office@kyotolifesaving.org
主催 NPO法人京都ライフセービング協会
共催 舞鶴ちゃったスポーツクラブ
天橋立ライフセービングクラブ
後援 舞鶴市 舞鶴市教育委員会(申請中)

【お問い合わせ】

QRコード

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

▶ FMいかる 「もっと身近に京do参画」

開催日時	2022年3月9日（水）
開催場所	FMいかるスタジオ（綾部市）
主 演	中村佐知子

【京都府内において地域で活躍する方を紹介し、地域活動を広め地元の魅力を再発見することを目的にするラジオ】

FMいかると京都府男女共同参画課が企画する共同番組「もっと身近に京do参画」のラジオ番組に出演し、ライフセービングの周知と広報活動をしてきました。



SUBARU ライフセーバーカー

▶ SUBARU ライフセーバーカー 引渡式

開催日時	2021年7月16日（金）
開催場所	京都スバル舞鶴店
ライフセーバー	山本良徳、中村佐知子

京都スバル様よりSUBARUライフセーバーカーを貸与頂きました。
 管轄の海水浴場は元より、ライフセーバーが配置されていない海水浴場へも訪問し、現状の把握と水辺の事故ゼロへ向けての課題のヒアリングなど京都を中心に活躍しました。



京都自動車新聞 2021年(令和3年)8月1日 掲載

自動車販売

水難事故ゼロを目指して

京都スバル自動車 阿部社長は、7月16日、同社の舞鶴店、京都ライフセーリング協会(山本良徳理事長)に「フォレスター」1台を貸与した。この貸与は、水難事故無くするためのパトロール活用にもう一つが目的。

この取り組みは、スバル「企業の社会的責任」の「安全」の分野で、パトロールの活用が、水難事故の発生を未然に防ぐことに貢献する。阿部社長は、7月16日、同社の舞鶴店、京都ライフセーリング協会(山本良徳理事長)に「フォレスター」1台を貸与した。この貸与は、水難事故無くするためのパトロール活用にもう一つが目的。

阿部社長は、7月16日、同社の舞鶴店、京都ライフセーリング協会(山本良徳理事長)に「フォレスター」1台を貸与した。この貸与は、水難事故無くするためのパトロール活用にもう一つが目的。

交通安全呼びかけ

JAF京都 イベントを実施

日本自動車連盟(JAF)が主催する「交通安全呼びかけ」イベントが、7月16日、同社の舞鶴店、京都ライフセーリング協会(山本良徳理事長)に「フォレスター」1台を貸与した。この貸与は、水難事故無くするためのパトロール活用にもう一つが目的。



貸与終了後京都スバル本社ショールームにてこの夏活躍した車として展示されました。

京都自動車新聞2021年8月1日付掲載

Ⅲ 通常総会

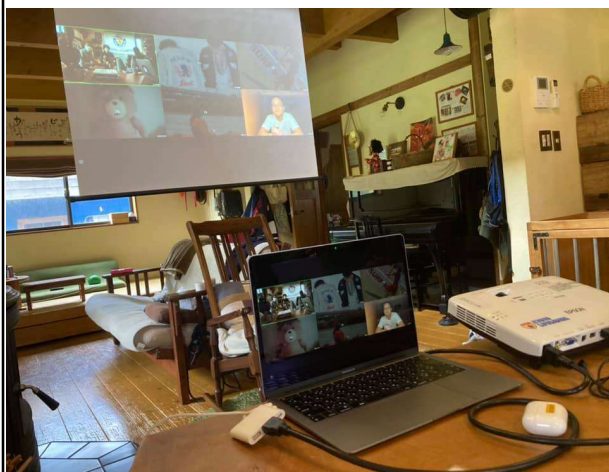
▶ 2021年度通常総会

開催日時	2020年4月18日（日）
開催場所	事務局、オンライン開催

- ・ 2020年度事業報告
- ・ 2020年度決算報告
- ・ 2020年度監査報告
- ・ 2021年度事業計画（案）
- ・ 2021年度予算（案）他

去年は完全リモートでの開催でしたが、「やっぱり顔を合わせてやりたいよね！」ということでリアルとリモートとを併用しての開催し、結果全員出席となりました。関東から総会のために帰って来てくれたメンバーもいて、その気持ちには感謝しかありません！

一年間の活動を改めて振り返る場でもあり、新しい一年の方向性、活動を同じ志をもった仲間と共有することはとても大切であり、また有意義な時間でもあります。引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



2020年度
特定非営利活動法人
京都府ライフセービング協会
事業報告書



特定非営利活動法人 京都府ライフセービング協会



702



224



136

THANK YOU ! [KYOTOLIFESAVING] follower

2022/3/31



事前学習 みんなで考えよう! 動画で学ぼう! クイズ!水辺の安全って? 資料集 応援メッセージ



守ろう!いのち
学び合おう!水辺の安全
Swim & Survive




事前学習	みんなで考えよう!	動画で学ぼう!	クイズ! 水辺の安全って?
 プール編 海編 川編	 海のできごと 離岸流ってなに?	 安全なプール活動 助かる方法 助ける方法 実験動画	 初級編 中級編 上級編

文部科学省・スポーツ庁推薦ICT教材
「e-Lifesaving 守ろう!いのち 学び合おう!水辺の安全」

特定非営利活動法人京都府ライフセービング協会



625-0045 京都府舞鶴市多門院760

E-mail office@kyotolifesaving.org

URL http://kyotolifesaving.org/